

■ この薬の保管及び取扱い上の注意は？

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所にカバーをして保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 他の人と共用しないでください。
- (5) 使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。

この薬についてのお問い合わせ先は

本製品についてのお問い合わせは、
お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口

電話 03 (5412) 7393

受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の
お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

佐藤製薬株式会社

東京都港区元赤坂1丁目5番27号
<http://www.sato-seiyaku.co.jp/>

K2508学術KW

使用する前に必ずお読みください。

第2類医薬品

鼻炎用 持続性点鼻薬

ナシビンメディ®

使用者向け情報提供資料

使用者向け情報提供資料は、ご使用者の皆様に、医薬品の正しい理解と、副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、わかりやすく記載しています。

本剤の使用により、副作用が発現した場合は、直ちに使用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。

また、ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にご相談ください。

■ この薬は？

本剤は、血管収縮剤のオキシメタゾリン塩酸塩と抗ヒスタミン剤のクロルフェニラミンマレイン酸塩を配合した鼻炎用点鼻薬です。

■ この薬の効果は？

オキシメタゾリン塩酸塩は、鼻粘膜の血管を収縮させ、うっ血や炎症を持続的に抑えます。クロルフェニラミンマレイン酸塩は、アレルギー性の鼻炎症状を抑えます。

この2つの成分の働きで、鼻づまりのある急性鼻炎又はアレルギー性鼻炎による鼻づまり、鼻みず（鼻汁過多）、くしゃみを緩和します。

■ この薬を使う前に、確認すべきことは？

● 次の人は、本剤を使用できません。

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

[本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人は、同じ症状を発現するおそれがあります]

- (2) モノアミン酸化酵素阻害剤等を服用している人。

※モノアミン酸化酵素阻害作用等を有する医薬品は以下のようなものがあり、いずれもパーキンソン病の治療に用いられます。また、ゾニサミドはてんかんの治療にも用いられます。

● セレギリン塩酸塩 ● ゾニサミド ● エンタカボン

[モノアミン酸化酵素阻害剤を服用している人は、本剤の成分により急激な血圧上昇を起こすおそれがあります]

- (3) 15歳未満の小児。

[小児への過量投与により発汗・徐脈などの全身症状があらわれやすくなります]

● 次の人は、本剤を使用できない場合がありますので、使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人。

[本剤の使用により治療中の疾患に影響を及ぼしたり、医師から処方されている薬との重複使用や相互作用を引き起こすおそれがあります]

- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

[妊婦に対する安全性は確立していません]

- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

[過去に薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人は、アレルギーを起こした薬や類似する薬の使用により同じ症状を発現するおそれがあります]

- (4) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、糖尿病、甲状腺機能障害、緑内障

[本剤の使用により症状が悪化するおそれがあります]

■ この薬の使い方は？

下記の1回量を各鼻腔に噴霧してください。なお、適用間隔は、10～12時間以上おいてください。連続して1週間を超えて使用しないでください。使用を中止した場合は2週間以上あけてください。症状が改善したら使用を中止してください。

年齢	1回使用量	1日使用回数
成人(15歳以上)	各鼻腔に2～3度ずつ	1～2回
15歳未満	使用しないでください。	

＊本剤は連続して使用しますと、効果があらわれにくくなったり、かえって鼻づまりを起こすおそれがあります。本剤は症状が発現した時のみ使用し、1週間を超えて使用しないでください。1週間使用した後は、使用しない期間を2週間以上設けてください。また、症状が改善して1週間以内に使用をやめた場合であっても、使用しない期間を2週間以上設ける必要があります。

症状が続いたり、繰り返し発現することによって、1週間以上の使用が必要な場合や使用しない期間を2週間以上設けることが難しいと考えられる場合は、本剤を使用せずに医師又は薬剤師にご相談ください。本剤を連続して長い期間使用しますと、かえって症状が悪化する場合がありますのでおやめください。

用法・用量に関連する注意

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤は作用時間が長く、1日1～2回の使用で効果を示します。
過度に使用しますと、かえって鼻づまりを起こすことがあります。
- (3) 点鼻用にのみ使用してください。

使用方法

1. 	2. 	3. 	4. 
使う前にやさしく鼻をかんてください。(あまりきつつかまなくてください。)	カバーをはずして図のように容器を持つてください。(使い始めは、液が噴霧するまで数回、空押ししてください。)	ノズルの先を軽く鼻腔に垂直に入れ、薬液を噴霧します。もう一方の鼻腔でも同じ操作を繰り返してください。	容器を清潔に保つため、使用後は鼻に接する部分を拭いてからカバーをしてください。

使用にあたっての注意

- (1) 容器を横にして使用しますと、薬液が霧状になりませんので、必ず垂直にしてお使いください。
- (2) ご使用前には鼻をかみ、鼻腔の通りをよくしておいてください。
- (3) ご使用後はノズルをティッシュペーパーなどで拭いて、清潔に保ってください。
- (4) 容器の先が鼻汁等に触れると、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

● 使用し忘れた場合の対応

気づいた時に使用し、次に使用する場合は10～12時間以上おいてください。

● 多く使用した時(過量使用時)の対応

異常を感じたら、医師又は薬剤師にご相談ください。

この薬の使用中に 気をつけなければならないことは？

本剤を使用している間は、他の鼻炎用点鼻薬を使用しないでください。

本剤と他の鼻炎用点鼻薬の併用により症状が悪化するおそれがあります。

1日1～2回噴霧してください。適用間隔は10～12時間以上おいてください。

本剤は作用時間が長く、1日1～2回の使用で効果を示します。
そのため、本剤の適用間隔は10～12時間以上おいてください。

連続して1週間を超えて使用しないでください。(本剤の連用により鼻粘膜障害が発現するおそれがあります。)

連続して1週間を超えて使用しますと、かえって鼻づまりを起こすおそれがあります。

使用を中止し、再び使用する場合は、本剤を使用しない期間を2週間以上設けてください。

本剤を使用しない期間を2週間以上設けず、すぐに再び使用しますと、かえって鼻づまりを起こすおそれがあります。

使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
鼻	はれ、刺激感、乾燥感、鼻水、くしゃみ
精神神経系	神経過敏、頭痛、めまい、不眠症
循環器	動悸
消化器	吐き気・嘔吐

オキシメタゾリン塩酸塩を含有する医療用医薬品において、同様の副作用が報告されています。

3日間位使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、添付文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

3日間位使用しても症状の改善がみられない場合は、他に原因があることも考えられます。

この薬に含まれているのは？

100mL中

成 分	分 量
オキシメタゾリン塩酸塩	0.05g
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.5g

添加物として、ベンザルコニウム塩化物、塩化Na、エDET酸Na、リン酸二水素K、pH調節剤を含有します。